

CityView!



「CityView!」では、市のイベントや地域の話題を、市民の皆さんにお届けします。
掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>

馬のごとき躍進で明日へ

東松島市 新年賀詞交歓会

令和8年東松島市新年賀詞交歓会には各業界から出席した約200人が集い、地域のよりよい未来について語り合いました。東松島市商工会の橋本孝一会長は「皆で困難を乗り越え、新たな可能性を切り開こう」と挨拶。渥美市長は「今年は午年。馬のようにスピード感を持った躍進で明日の希望を求めていこう」と話しました。代表者による鏡開きの後、アトラクションとして大曲浜獅子舞の演舞も繰り広げられ、会場に活気を呼び込んでいました。(1月6日、市コミュニティセンター)



▲大曲浜獅子舞の演舞



銀賞に「旅スタイル イグスペ」

東松島市商工会の会員から経営課題や時代の変化に対応した先進的な事業計画を募る「東松島経営大賞」の本年度顕彰式が行われ、銀賞に地域資源を生かした募集型ツアーを提案する旅行会社「旅スタイル イグスペ」が選ばれました。また銅賞には株式会社社鹿嶋と籠屋ハセガワが選出され、それぞれに賞状と賞金を手渡されました。なお本年度は、金賞選出はありませんでした。

(12月16日、飛翔閣東松島別館)

東松島経営大賞 顕彰式



航空自衛隊松島基地

航空自衛隊松島基地の「飛行初め」が行われ、T4ブルーインパルス4機が新春の空に飛び上がりました。基地周辺にはブルーインパルスのファンも駆け付け、飛び立つ様子を目に焼き付けていました。

(1月6日、航空自衛隊松島基地)

ブルーインパルス 飛行初め



無病息災と 家内安全を祈願

市内神社などでどんと祭

1年の無病息災や家内安全を願う、新春の伝統行事「どんと祭」が市内神社で開かれました。このうち東松島市商工会青年部が主催するどんと祭は、1月14日に矢本運動公園多目的グラウンドで実施。関係者による神事を行った後、市民の皆さんが持ち込んだ正月の縁起物やお札などを焚き上げていきました。

未来を担う子どもたちの 笑顔のために



遊技店運営(株)新井商事 東松島市に寄附

本市と石巻市で遊技店「JOYPARK」を3店舗運営する(株)新井商事から本市に対し、児童福祉の充実を目的に10万円の寄附をいただきました。同社は、未来を担う子どもたちの笑顔を増やし、地域社会に貢献したいという思いから、令和元年から子ども支援の地域貢献事業「スマイル&エナジープロジェクト」に取り組んでおり、本市と石巻市に寄附を行っています。

(11月17日、市役所)



困っている人の一助に

東松島ライオンズクラブ 歳末助け合いで募金贈る

東松島ライオンズクラブ(小山修会長)は、歳末助け合い募金として東松島市社会福祉協議会に10万円を贈りました。この時期の募金は四半世紀を超えて続けられています。第60回クリスマス家族会で贈呈式がありました。

(12月13日)

「一日も早い復興を」



宮野森小児童

豪雨被害のバンダ・アチュに善意募る

インドネシアを襲ったサイクロンに伴う豪雨災害を受け、スマトラ島北部のバンダ・アチュと震災後から交流が続いている東松島市立宮野森小学校が募金活動を展開しました。「一日も早い復興を」と、計画委員の代表児童2人が渥美市長を訪ね、集まった1万9,407円を託しました。本市で実施した募金と合わせて、被災地に届けます。

(12月19日、市役所)

予防に勝る消火なし



消防出初式 “火災ゼロ” 誓う

今年の消防出初式には、市内各地区の消防団員や女性防火クラブなどから約200人が出席。東松島市消防団の安倍信団長は「火災ゼロに向けて『予防に勝る消火なし』を念頭に活動に努めてください」と訓示を述べました。その後、観閲や一斉放水で安心安全な地域の実現を願いました。

(1月4日、鷹来の森運動公園)

リンゴの 贈り物 8800個の



津軽みらい農協が全小学校にプレゼント

日本一のリンゴ生産地である青森県の津軽みらい農業協同組合が被災地の子どもたちに元気を届けようと、今年も石巻地方2市1町の小学生全員にリンゴ計約8,800個をプレゼントしました。贈呈式は市役所で行われ、児童代表として矢本東小6年の石垣憲太郎さんと杉山奏翔さんが受け取りました。

(12月15日)

住みよい地域 社会目指して



交通・防犯団体出動式

今年の市交通・防犯団体出動式には、市交通安全防犯推進協議会や交通安全指導隊、石巻署などから関係者約100人が参加。式で渥美市長は「今年も交通事故ゼロの継続と犯罪抑止を目指しましょう」、石巻署の山田正弘署長も「住みよい地域社会の実現へ、協力をお願いします」と激励し、その後、交通安全防犯推進協議会長の八木副市長が出動宣言をしました。

(1月4日、市役所)

「昭和」テーマに絵画・書写 計234点 東松島市こども作品展 表彰式



NPO法人いどり・みんなのみちが主催する「東松島市こども作品展」の表彰式が開かれました。今年は「昭和」をテーマに、市内児童生徒から作品を募り、総応募数は、絵画91点、書写143点にのぼりました。式では入賞者30人に賞状が手渡されたほか、記念コンサートも実施。サンタクロースが飛び入り参加し、会場の子どもたちにお菓子をプレゼントする一幕もありました。

(12月18日、市コミュニティセンター)

わんぱく探検あぐりスクール

JA青年部矢本地区と女性部矢本地区が主催する「わんぱく探検あぐりスクール」の本年度最終回には16家族52人が参加し、クリスマスリース作りや地場産のもち米を使った餅つき体験が行われました。つくたての餅は女性部の皆さんが雑煮やあんこ餅にこしらえ、参加者全員で試食。笑顔の輪も広がりました。(12月7日、大塩市民センター)



親子でリース作りや餅つき体験



市社協心の復興コンサート

宗さんらが
音楽で心癒す

東松島市社会福祉協議会主催の「心の復興コンサート」では、「宗さん」とこと、さとう宗幸さんや庄子眞理子さんが歌声を披露しました。災害公営住宅入居者を含めた関係者約200人の聴衆の心を癒しました。

(12月20日、市コミュニティセンター)

好きな食べ物は「ケーキ」



100歳の佐藤さんに祝詞

矢本の佐藤房子さんが100歳の誕生日を迎え、渥美市長が祝詞を贈りました。テレビ観賞が趣味で、時代劇や相撲中継を好んで見るという佐藤さん。甘い食べ物が好きで、ケーキやココアなどを好む一方、魚や肉は苦手とのこと。若い頃から風邪を引くことはほとんどなく、今も自立歩行ができるほど体は丈夫だそうです。

(12月19日、自宅)